

特定化学物質の取扱量 集計結果(令和2年度 東松山市)

物質区分 1: 第1種指定化学物質 2: 第2種指定化学物質 3: 県規則で定める物質

単位: kg

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
1	1	垂鉛の水溶性化合物	2	13	49,680	10	2,480	47,000	0
1	37	4,4'-イソプロピリデンジフェノール(別名 ビスフェノールA)	1	18	1,700	28	1,700	0	0
1	51	2-エチルヘキサン酸	1	18	34,000	11	34,000	0	0
1	53	エチルベンゼン	16	4	291,000	5	73,500	0	217,500
1	57	エチレングリコールモノエチルエーテル	1	18	28,000	14	28,000	0	0
1	71	塩化第二鉄	1	18	650	37	650	0	0
1	80	キシレン	24	1	1,678,500	2	78,500	0	1,600,000
1	132	コバルト及びその化合物	1	18	8,800	23	8,800	0	0
1	186	ジクロロメタン(別名 塩化メチレン)	2	13	16,300	17	16,300	0	0
1	207	2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	1	18	1,700	28	1,700	0	0
1	232	N,N-ジメチルホルムアミド	1	18	3,900	26	3,900	0	0
1	239	有機スズ化合物	1	18	13,000	18	5,500	520	7,000
1	281	トリクロロエチレン	1	18	12,000	19	12,000	0	0
1	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	22	2	1,049,500	4	5,300	0	1,044,200
1	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	15	6	110,320	8	2,220	0	108,100
1	300	トルエン	21	3	3,595,240	1	124,440	0	3,470,800
1	302	ナフタレン	1	18	520	38	520	0	0
1	304	鉛	1	18	5,900	25	5,900	0	0
1	305	鉛化合物	1	18	1,100	32	1,100	0	0
1	308	ニッケル	1	18	800	36	800	0	0
1	309	ニッケル化合物	1	18	1,100	32	1,100	0	0
1	320	ノニルフェノール	1	18	21,000	15	21,000	0	0
1	321	バナジウム化合物	1	18	1,900	27	1,900	0	0
1	392	ノルマル-ヘキサン	16	4	1,077,600	3	0	0	1,077,600
1	400	ベンゼン	15	6	203,100	7	0	0	203,100
1	407	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	1	18	1,200	31	1,200	0	0
1	411	ホルムアルデヒド	1	18	1,000	34	1,000	0	0
1	438	メチルナフタレン	3	10	33,500	12	13,500	0	20,000
1	448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	1	18	1,400	30	1,400	0	0
3	2	アンモニア(アンモニア水を含む)	1	18	880	35	880	0	0
3	5	塩化水素(塩酸を含む)	4	8	236,100	6	236,100	0	0
3	16	シクロヘキサノン	2	13	11,900	21	11,900	0	0
3	21	硝酸	1	18	7,500	24	7,500	0	0

物質 区分	物質 番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
3	33	ニートキシエタノール	2	13	12,000	19	12,000	0	0
3	35	メタノール	3	10	16,600	16	16,600	0	0
3	36	メチルイソブチルケトン	2	13	31,500	13	31,500	0	0
3	37	メチルエチルケトン(別名 MEK)	3	10	79,900	9	79,900	0	0
3	41	硫酸(三酸化硫黄を含む)	4	8	9,890	22	9,890	0	0
		合計	—	—	8,650,680	—	854,680	47,520	7,748,300

※1 取扱量について

取扱量＝使用量＋製造量＋取り扱う量

使用量：事業所において事業活動に伴い使用した量

製造量：事業所において製造した量

取り扱う量：事業所は自ら使用せず、卸売り・小売り等をするために、事業所において貯蔵所や容器に移し替えた量

※2 その他

本集計表の取扱量等の各欄を縦・横方向に合計した数値は、合計欄の値と異なる場合がある。

報告件数および取扱量の網掛け部分は、上位5物質である。